

平成21年度

歳入歳出決算補充説明

農水商工部

農水商工部の所管する平成21年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「平成21年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【歳入決算】

5 まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額 330億7,000万6,866円

調定額 279億7,023万2,108円

収入済額 278億5,867万2,245円

不納欠損額 302万6,136円

10 収入未済額 1億 853万3,727円

以下、各項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

15 第1目 農林水産業費分担金（40頁）

予算現額 9億7,889万1,000円

調定額 9億9,880万3,748円

収入済額 9億9,880万3,748円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

20 収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	153,689,000円	159,292,392円
中勢用水関連対策事業費地元分担金	504,125,000円	504,125,954円
国営農地開発事業費地元分担金	90,557,000円	90,557,777円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	170,319,000円	184,627,000円

第2項 負担金

第3目 農林水産業費負担金（42頁）のうち当部関係は、

予算現額 21億8,813万8,000円

調定額 16億4,919万4,676円

5 収入済額 16億4,919万4,676円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
10 県営かんがい排水事業費負担金	285,375,000円	186,587,840円
広域農道整備事業費負担金	287,100,000円	198,930,000円
三重用水関連対策事業費負担金	390,872,000円	390,872,941円
経営体育成基盤整備事業費負担金	260,540,000円	188,929,020円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

15 第5目 農林水産使用料（52頁）

予算現額 1,345万4,000円

調定額 1,346万1,283円

収入済額 1,346万1,283円

20 これは、農業大学校授業料、漁港施設等の使用料を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
農業大学校授業料	7,264,000円	7,266,550円
漁港施設使用料	1,714,000円	1,711,135円

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
建物使用料	2,737,000円	2,737,975円

第6目 商工使用料 (52頁)

5

予算現額 869万9,000円

調定額 674万5,110円

収入済額 674万5,110円

これは、工業関係試験機器等の使用料を収入したものであります。

収入済額の内訳は、

10

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
工業関係試験機器等使用料	8,103,000円	6,202,530円
鈴鹿山麓研究学園都市センター使用料	542,000円	487,080円

第2項 手数料

15

第5目 農林水産手数料 (62頁)のうち、当部関係は、

予算現額 5,026万6,000円

調定額 5,100万7,775円

収入済額 5,100万7,775円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等を収入したものであります。

20

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	19,420,000円	19,051,335円
漁船登録手数料	22,156,000円	22,762,020円
漁業権免許許可登録手数料	4,110,000円	4,063,420円

第6目 商工手数料 (64頁)

予算現額 2,338万5,000円

調定額 2,713万 110円

収入済額 2,713万 110円

- 5 これは、計量検定所における計量器検査等の手数料、工業関係分析その他手数料等を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
計量検定手数料	1,295,000円	1,321,220円
10 計量検定手数料現金収入	8,348,000円	8,839,340円
工業関係分析その他手数料	11,653,000円	14,826,730円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

- 15 第5目 農林水産業費負担金 (74頁)のうち当部関係は、

予算現額 64億6,529万6,000円

調定額 39億9,386万2,000円

収入済額 39億9,386万2,000円

- 20 これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、
24億7,143万4,000円の減収となりましたが、これは主として

県営かんがい排水事業費負担金 4億7,240万4,000円

団体営農業集落排水事業費負担金 4億4,716万8,000円

経営体育成基盤整備事業費負担金 5億6,007万8,000円

などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	897,814,000円	425,410,000円
5 団体営農業集落排水事業費負担金	1,727,484,000円	1,280,316,000円
経営体育成基盤整備事業費負担金	980,515,000円	420,437,000円

第8目 災害復旧費負担金（80頁）のうち、当部関係は、

10	予算現額	3億7,526万8,000円
	調定額	2億7,763万5,000円
	収入済額	2億7,763万5,000円

これは、団体営災害耕地復旧事業などに係るものであります。

15 なお、予算現額に対し、9,763万3,000円の減収となりましたが、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金（96頁）のうち当部関係は、

20	予算現額	52億2,441万7,000円
	調定額	40億3,279万3,951円
	収入済額	40億3,279万3,951円

これは、農業、畜産業及び水産業の振興に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、11億9,162万3,049円の減収となりましたが、これは主として、

広域漁港整備事業費補助金 2億1,575万4,000円

強い水産業づくり交付金 1億2,234万5,000円

農業・食品産業競争力強化支援事業費等補助金
2億5,091万1,550円

5 などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
地域水産物供給基盤整備事業費補助金	436,206,000円	338,756,000円
広域漁港整備事業費補助金	588,304,000円	372,550,000円
10 水産資源環境整備事業費補助金	430,300,000円	427,800,000円
道整備交付金	913,500,000円	877,750,000円

第10目 商工費補助金 (108頁)

15 予算現額 4億 591万3,000円

調定額 3億1,553万2,951円

収入済額 3億1,553万2,951円

これは、地域活性化・生活対策臨時交付金、地域活性化・経済危機対策臨時交付金等を収入したものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
20 地域活性化・生活対策臨時交付金	129,193,000円	140,864,042円
地域活性化・経済危機対策臨時交付金	235,761,000円	133,706,909円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金 (114頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1,823万4,000円

調定額 4,994万9,493円

収入済額 4,994万9,493円

これは、国庫委託試験研究費等に係る委託金を収入したものであります。

5 収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
土地改良直轄調査事業費委託金	636,000円	501,840円
人権問題啓発推進事業委託金	1,494,000円	1,494,000円
国庫委託試験研究費委託金	15,646,000円	47,496,213円

10

第6目 商工費委託金（116頁）

予算現額 77万3,000円

調定額 71万5,015円

収入済額 71万5,015円

15

これは、小規模事業対策等に係る委託金を収入したものであります。

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第2目 利子及び配当金（120頁）のうち、当部関係は、

20

予算現額 1,275万3,000円

調定額 1,246万6,833円

収入済額 1,246万6,833円

これは、中山間ふるさと・水と土保全基金、中小企業振興基金、中山間地域等直接支払事業基金等の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入 (120頁)

予算現額 403万2,000円

調定額 406万5,286円

収入済額 406万5,286円

5 これは、特許権等の実施料を収入したものであります。

第2項 財産売払収入

第1目 不動産売払収入 (120頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1,245万3,000円

10 調定額 1,226万4,288円

収入済額 1,226万4,288円

これは、公衆用道路整備に係る県有地の売払収入であります。

第2目 物品売払収入 (120頁)のうち、当部関係は、

15 予算現額 3,589万5,000円

調定額 3,716万 457円

収入済額 3,716万 457円

これは、畜産試験に係る牛、豚等の売払収入であります。

20 第3目 生産物売払収入 (122頁)のうち、当部関係は、

予算現額 7,897万8,000円

調定額 8,100万 936円

収入済額 8,100万 936円

これは、生産種苗や農業・畜産業試験関係に係る生乳、野菜等の売払

収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	22,567,000円	24,383,749円
5 畜産関係生産物売払収入	24,812,000円	24,348,433円
生産種苗売払収入	31,209,000円	31,985,504円

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

10 第1目 他会計繰入金（128頁）

予算現額 5億1,049万円

調定額 5億1,010万7,212円

収入済額 5億1,010万7,212円

15 これは、中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計及び農業改良資金貸付事業等特別会計からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（128頁）のうち、当部関係は、

20 予算現額 16億 50万円

調定額 14億9,931万5,895円

収入済額 14億9,931万5,895円

これは、中小企業振興基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、1億118万4,105円の減収となりましたが、主として事業実績の減に伴い、中小企業振興基金からの繰入金が減となったものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
中小企業振興基金繰入金	693,189,000円	613,267,880円
財政調整基金繰入金	266,838,000円	266,835,903円
緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	336,252,000円	332,293,975円

第13款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金（130頁）のうち、当部関係は、

予算現額 21億4,299万5,866円

調定額 21億4,299万5,866円

収入済額 21億4,299万5,866円

これは、平成20年度から平成21年度に繰り越した事業に係る特定財源であります。

第14款 諸収入

第4項 貸付金元利収入（132頁）のうち、当部関係は、

予算現額 11億 926万3,000円

調定額 11億 926万6,699円

収入済額 11億 926万6,699円

これは、第1目工業立地促進資金貸付金元利収入、第10目中小企業金融対策貸付金元利収入（134頁）、第20目就農支援資金貸付金元利収入（136頁）を合わせたものであります。

第5項 受託事業収入

第3目 衛生関係受託事業収入（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額 50万円

調定額 50万円

5 収入済額 50万円

これは、新型インフルエンザ迅速診断の研究に関する受託事業に係る収入であります。

第4目 農林水産関係受託事業収入（140頁）のうち、当部関係は、

10 予算現額 2億4,164万5,000円

調定額 2億 602万3,494円

収入済額 2億 602万3,494円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、重点地域研究開発推進プログラム受託事業等に係る収入であります。

15 収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
水産総合研究センター受託事業収入	19,702,000円	18,902,000円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	109,647,000円	76,704,801円
重点地域研究開発推進プログラム受託事業収入	66,120,000円	66,120,000円

第7目 商工関係受託事業収入（142頁）

予算現額 9,869万8,000円

調定額 9,770万9,138円

収入済額 9,770万9,138円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、受託研究に係る収入であります。

第6項 収益事業収入

5 第1目 宝くじ収入（144頁）のうち、当部関係は、

予算現額 52万3,000円

調定額 53万4,379円

収入済額 53万4,379円

であります。

10

第8項 雑入

第2目 雑入（144頁）のうち、当部関係は、

予算現額 6億3,003万8,000円

調定額 5億8,248万 282円

15 収入済額 5億8,244万8,990円

収入未済額 3万1,292円

これは、換地清算金、共同研究企業負担金、国庫返還金等の収入であります。

収入未済額は、委託契約解除に係る前払金返還利息等であります。

20 収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
自動販売機等光熱水費負担金	1,551,000円	1,075,027円
換地清算金	112,362,000円	112,360,631円
共同研究企業負担金	4,900,000円	4,310,000円
国庫返還金等	6,846,000円	5,625,310円

第3目 過年度収入（148頁）のうち、当部関係は、

予算現額	2,050万円
調定額	1億3,200万7,279円
収入済額	2,053万7,084円
5 不納欠損額	302万6,136円
収入未済額	1億 844万4,059円

これは、平成16年に和解が成立した測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金等であります。

10 不納欠損額については、消滅時効の完成による内水面総合振興対策事業の財産処分に係る補助金であります。

収入未済額の主なものは、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金、委託契約解除に係る違約金であります。

なお、談合に係る損害賠償金については、債務者の経営情報の把握に努め、引き続き和解条件に基づき債権回収を進めてまいります。

15

第5目 弁償金（148頁）のうち、当部関係は、

予算現額	20万9,000円
調定額	35万5,314円
収入済額	35万5,314円

20 これは、交通事故に伴う公用車の修繕費用を事故原因者から受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息（148頁）のうち、当部関係は、

予算現額	480万円
------	-------

調定額 814万7,638円

収入済額 808万9,262円

収入未済額 5万8,376円

- 5 これは、裁判所において和解が成立した測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金の分割納付に係る遅延利息、委託契約解除に係る違約金であります。

収入未済額は、委託契約解除に係る違約金であります。

第15款 県債

10 第1項 県債

第1目 総務債（150頁）のうち、当部関係は、

予算現額 1億 700万円

調定額 1,300万円

収入済額 1,300万円

- 15 これは、県営サンアリーナ環境整備費に充当したものであります。予算現額に対し、9,400万円の減収となりましたが、事業の翌年度への繰越によるものであります。

第4目 農林水産債（154頁）のうち、当部関係は、

20 予算現額 83億9,000万円

調定額 78億 400万円

収入済額 78億 400万円

これは、公共事業に充当しており、予算減額に対し5億8,600万円の減収となりましたが、事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	予 算 現 額	収 入 済 額
ふるさと農道整備事業費充当	688,000,000円	688,000,000円
漁場環境保全創造事業費充当	397,000,000円	395,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	511,000,000円	511,000,000円
5 国営等関連対策事業費充当	2,886,000,000円	2,886,000,000円

第5目 商工債（158頁）

10	予算現額	23億円
	調定額	23億円
	収入済額	23億円

これは、みえ農商工連携推進ファンド事業費に充当しております。

第9目 災害復旧債（170頁）のうち、当部関係は、

15	予算現額	1,600万円
	調定額	0円
	収入済額	0円

予算現額に対して調定額、収入済額とも0円となりましたが、これは事業の翌年度への繰越によるものであります。

20 以上が歳入の概要であります。

【歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額 493億1,129万4,866円

支出済額 411億4,409万5,269円

5 繰越額 77億3,834万3,474円

不用額 4億2,885万6,123円

以下、各項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（314頁）のうち、当部関係は、

10 予算現額 361億5,070万3,000円

支出済額 288億8,930万6,348円

繰越額 70億8,017万7,474円

不用額 1億8,121万9,178円

繰越額の主なものは、

15 担い手育成基盤整備事業費 11億1,125万6,000円

担い手育成緊急整備事業費 8億 42万8,000円

広域農道整備事業費 6億3,950万円

20 などであり、主な理由としましては、国の経済対策による補正予算に伴う交付金事業により繰り越したものと、公共事業において地元調整や用地取得の難航、埋蔵文化財調査等により不測の日時を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び入札に伴う事業費の執行残であります。

以下各項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費 (314頁)

	予算現額	87億1,199万2,000円
	支出済額	82億5,752万7,858円
	繰越額	3億3,876万7,474円
5	不用額	1億1,569万6,668円

繰越額は、植物工場整備事業費等で、国の経済対策による補正予算に伴う交付金事業の実施により繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び入札に伴う事業費の執行残であります。

10

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費 (314頁)

	予算現額	71億 335万6,000円
15	支出済額	70億4,286万2,781円
	不用額	6,049万3,219円

となっております。

支出済額の主なものは、

	細事業目	支出済額	説明
20	農政総務人件費	68億3,369万6,028円	農水商工職員（農水関係）848人
	農政総務一般管理事業費	1億9,878万7,704円	備品購入他

第2目 農林水産振興費 (316頁)

	予算現額	2億7,232万5,000円
	支出済額	2億1,277万5,394円

繰越額 4,520万6,000円

不用額 1,434万3,606円

となっております。

支出済額の主なものは、

5	事業目	支出済額	説明
	地域資源ブランド 化支援事業費	6,390万 202円	三重ブランドの認定や情報発信、地域資源の高付加価値化を戦略的に展開できる人材育成、有望な地域資源の発掘や情報発信など、地域資源ブランド化の推進に要した経費
10	みえの食・安心安全 全確立推進事業費	6,474万9,805円	環境への配慮や安全管理を実践した生産を拡大するため、「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」の推進や、生産履歴確認システムの整備など、食の安心安全の確立に要した経費
15	首都圏・海外市場 開拓支援事業費	4,777万 861円	首都圏における県産品の流通促進のため、商品開発から流通、販売までを総合的にサポートできる人材を配置し、百貨店、飲食店街等と連携した県産品の情報発信、輸出セミナーや個別相談会等の実施に要した経費

第3目 農業改良普及費 (318頁)

20

予算現額 6,059万円

支出済額 5,971万3,569円

不用額 87万6,431円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	5,728万9,253円	経営体育成等の効率的な普及活動を実施するのに要した経費

5

第4目 農業振興費 (318頁)

予算現額 414万7,000円

支出済額 401万6,508円

不用額 13万 492円

となっております。

10

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
経営構造対策事業費	354万2,490円	事業実施地区における導入施設等の利用状況、認定農業者を確保・育成等する取組みの把握、指導等、地域農業を安定的に継続させるために要した経費

15

第5目 農林漁業担い手対策費 (320頁)

予算現額 1億1,383万9,000円

支出済額 1億 380万2,331円

20 不用額 1,003万6,669円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
農業研修教育支援事業費	5,418万3,135円	農業大学校の機能充実を図り、実践的な教育を実施するのに要した経費

事業目	支出金額	説明
青年農業者等確保 育成対策事業費	2,098万6,224円	青年等の就農促進のための資金の貸付等に 要した経費
5 紀南版元気なみか んの里創生事業費	551万6,140円	紀南地域における農業担い手育成システム の構築支援、消費者・量販店との情報交換・ 交流を深め、安定的な販売体制の確保をしな がら二次、三次産業との連携などによりかん きつ産地の活性化に要した経費
10 みえの農業活性化 促進事業費	1,000万円	新たな就農希望者の就農促進や農業経営体 及び企業の農業雇用を進めるための人材育成 や企業参入の条件整備に要した経費
強い漁家経営支援 事業費	608万5,000円	地域の漁家経営のモデルとなり得る強い漁 家経営体を育成するために、生産者による水 産業のための活動支援に要した経費

15 第6目 農作物対策費 (322頁)

予算現額 3億3,316万1,000円

支出済額 3億2,991万7,320円

不用額 324万3,680円

となっております。

20

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
5 卸売市場流通対策 事業費	1億1,552万6,995円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費
10 農産物の生産振興 事業費	1億5,354万3,419円	水稻・麦・大豆の生産性及び品質向上、野菜の安定的かつ安全安心な生産・出荷、果樹生産地における低コスト・高品質生産の推進、茶、花きの生産振興に要した経費

第7目 農水金融対策費（324頁）

予算現額 1億5,125万8,000円

支出済額 1億4,395万3,220円

15 不用額 730万4,780円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
20 農業経営近代化資 金融通事業費	1億1,070万7,220円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費

第8目 農業協同組合費（324頁）

予算現額 205万7,000円

支出済額 191万 794円

不用額 14万6,206円

となっております。

支出済額の主なものは、

5	事業目	支出済額	説明
	農業協同組合育成指導事業費	85万3,565円	農業協同組合等が農業協同組合法に基づき、適正な運営が確保されるよう、指導を行うために要した経費

第9目 農業共済団体費 (326頁)

10

予算現額 49万8,000円

支出済額 42万3,490円

不用額 7万4,510円

となっております。

支出済額の内訳は、

15

事業目	支出済額	説明
農業共済推進費	42万3,490円	農業共済団体が行う事業に必要な経費への助成に要した経費

第10目 農水団体検査費 (326頁)

20

予算現額 442万1,000円

支出済額 415万4,113円

不用額 26万6,887円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
5 農水団体検査事業費	415万4,113円	法律により農業協同組合等の法人に対する業務又は会計の状況についての検査が義務付けられており、農業協同組合、漁業協同組合、農業共済組合、土地改良区の検査の実施に要した経費

第12目 農業経営対策費（326頁）

10 予算現額	4,837万4,000円
支出済額	4,412万2,417円
不用額	425万1,583円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
15 農作物等適正管理推進事業費	1,424万4,273円	植物防疫法に基づく病虫害の発生予察事業や予察情報等の提供、発生予察に基づいた適期防除の推進、土壌モニタリング調査の実施、GAPの策定・実践推進など、農作物等の適正管理の推進に要した経費
20 食の安全・農林水産物安全確保事業費	269万4,205円	肥料取締法に基づく各種登録・届出受理、農薬取締法に基づく販売業者届出受理、農薬・肥料販売業者等への立入検査、農薬適正使用研修の実施など、農産物生産資材等の監視・指導に要した経費

事業名	支出金額	説明
5 獣害につよい地域づくり推進事業費	2,718万3,939円	効率的な獣害防止策により、農作物の獣害被害を防止するため、被害防止の施設整備と合わせ、獣類の生態に基づいた地域ぐるみでの獣害防止対策に取り組む地区・集落を育成し、獣類による農作物の被害低減を図り、農業者が安心して農作物を生産できるような体制及び地域づくりに要した経費

10 第13目 農林漁業経営体育成費 (328頁)

予算現額 1億4,879万3,000円

支出金額 1億4,647万3,888円

不用額 231万9,112円

となっております。

15 支出金額の主なものは、

事業名	支出金額	説明
20 地域農政推進対策事業費	821万8,347円	認定農業者等の確保・育成を図るため、研修会や相談活動、情報提供等の経営改善支援、農地集積を図るための活動や地域内の合意形成への取組等への支援に要した経費

事業名	支出済額	説明
5 農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1億1,730万8,000円	担い手の確保・育成や効率的な大規模経営体の育成、地産地消の推進、6次産業化などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制を確立するとともに、その中核となる支援機関である財団法人三重県農林水産支援センターが農地保有合理化事業の実施による担い手への農地集積や集落営農組織の育成に要した経費
10 みえの水田営農システム確立推進事業費	1,104万6,845円	これまで農山漁村の維持に貢献してきた集落機能の再生を図るため、地域住民自らが地域を知り、考え、行動する機運づくりと地域づくり活動を支援する人材の育成、担い手への農地集積促進に要した経費

15 第14目 農業試験研究費 (330頁)

予算現額 4億6,917万3,000円

支出済額 1億6,340万2,033円

繰越額 2億9,356万1,474円

不用額 1,220万9,493円

20 となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
農業技術開発推進費	4,558万6,000円	農業産業を支える技術開発を推進するために要した経費

事業名	支出金額	説明
植物工場整備事業費	1,705万8,450円	植物工場の実証に必要な施設の整備や研修等に使用する備品等の購入に要した経費

5

第2項 畜産業費 (332頁)

予算現額 5億9,974万3,000円

支出金額 5億9,293万2,103円

不用額 681万 897円

不用額の主なものは、補助金及び事務費の執行残であります。

10

以下、畜産業費の支出金額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費 (332頁)

予算現額 1億1,974万6,000円

支出金額 1億1,970万6,889円

15

不用額 3万9,111円

となっております。

支出金額の内訳は、

20

事業名	支出金額	説明
畜産物の生産振興事業費	1,623万6,483円	畜産農家の経営・飼養管理の改善指導、家畜及び鶏の改良増殖の促進などにより家畜振興を図るとともに、資源循環型畜産を推進するため、良質堆肥化施設等の整備に要した経費

事業名	支出金額	説明
5 食肉センター流通 対策事業費	1億 48万9,960円	基幹食肉処理流通施設である四日市、松阪の 両食肉センターの運営を担う四日市畜産公社並 びに松阪食肉公社の経営の健全化と安全・安心 な食肉流通の促進を図るために要した経費

第2目 家畜保健衛生費 (334頁)

予算現額 1億 823万円

支出金額 1億 335万1,604円

10 不用額 487万8,396円

となっております。

支出金額の内訳は、

事業名	支出金額	説明
15 家畜衛生防疫事業 費	1億 335万1,604円	高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病 の発生予防、まん延防止及び発生予察のため、 各種疾病検査の実施、高病原性鳥インフルエ ンザへの防疫演習等に要した経費

第3目 畜産業試験研究費 (334頁)

予算現額 3億7,176万7,000円

20 支出金額 3億6,987万3,610円

不用額 189万3,390円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
畜産業技術開発推進費	3,200万3,407円	畜産業を支える技術開発を推進するために要した経費
5 畜産業研究施設機器整備費	2億7,972万5,832円	老朽化した研究施設の整備や研究設備の購入に要した経費

第3項 農地費 (336頁)

予算現額 205億5,715万6,000円

10

支出済額 149億3,115万9,982円

繰越額 55億9,783万8,000円

不用額 2,815万8,018円

繰越額の主なものは、

担い手育成基盤整備事業費 11億1,125万6,000円

15

担い手育成緊急整備事業費 8億 42万8,000円

広域農道整備事業費 6億3,950万円

湛水防除事業費 6億 518万8,000円

などであり、埋蔵文化財、希少生物生息の調査や地元調整等により期間を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

20

不用額の主なものは、事業費の執行残であります。

第1目 農地総務費 (336頁)

予算現額 1億1,878万2,000円

支出済額 1億1,809万 434円

不用額 69万1,566円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
5 農地総務費	1億1,809万434円	換地処分を伴う県営経営体育成基盤整備事業及び県営中山間地域総合整備事業の換地清算金に要した経費

第2目 土地改良費 (338頁)

予算現額 49億2,065万7,000円

支出済額 26億2,221万7,068円

10 繰越額 22億9,380万8,000円

不用額 463万1,932円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
15 県営かんがい排水事業費	2億4,303万6,263円	かんがい排水施設の造成・整備及び、以前に造成されたかんがい排水施設の補強・緊急補修に要した経費
20 県営水環境整備事業費	1億9,656万8,000円	地域用水として多面的機能を有する農業水利施設の保全管理・利用増進と農村地域における生活空間の質的向上を図るため、用排水路、ため池を利用した親水施設、それら周辺を利用した景観保全施設、利用保全施設などの整備等に要した経費

	事業名	支出済額	説明
5	担い手育成基盤整備事業費	8億5,230万2,000円	効率的かつ安定的な経営体（担い手）を育成し、機械化営農技術の発展等に即応した農地等区画形質の変更や水管理の省力化、農業用水の有効利用を図る用排水路の整備等に要した経費
10	畑地帯総合農地整備事業費	1億7,390万円	担い手農家の畑作農業経営の安定と体質強化を図るため、農業用用水施設及び農道等の基盤整備と農業経営の安定化等に向けた環境整備に要した経費
	農地・水・環境保全向上対策事業費	1億6,069万4,537円	洪水調整機能や生物資源の保全などの多面的な機能を維持・増進できる体制づくりに要した経費
15	担い手育成緊急整備事業費	6億3,226万9,129円	担い手経営体の用水管理の省力化や逼迫する水資源の効率的な利用を推進するため、担い手への一定以上の利用集積を事業要件とした農業用水パイプライン化に要した経費

第3目 農地防災事業費（340頁）

20	予算現額	30億 252万9,000円
	支出済額	19億1,941万7,757円
	繰越額	10億7,844万6,000円
	不用額	466万5,243円

となっております。

支出済額の主なものは、

	事業名	支出済額	説明
5	湛水防除事業費	3億5,398万2,000円	排水条件の悪化した地域の湛水被害を未然に防止するため、排水機、樋門、排水路等の新設・改修に要した経費
	県営ため池等整備事業費	5億94万6,000円	農業用排水施設の老朽化等による決壊その他の事故による農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するために要した経費
10	海岸保全施設整備事業費	1億7,199万円	海岸保全区域内で、高潮、波浪、津波その他により被害が発生するおそれのある背後農地を防護するために要した経費
	農業農村緊急防災対策事業費	7億154万1,000円	近年、各地で発生するゲリラ豪雨から県民の生命・財産を守るため、緊急に必要な農業農村の防災対策に要した経費

15 第4目 開墾及び開拓事業費 (342頁)

予算現額 1億1,279万8,000円

支出済額 1億1,279万7,579円

不用額 421円

となっております。

20 支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
国営農地開発事業負担金償還金	1億1,279万7,579円	国営御浜地区農地開発事業に係る県負担金及び地元負担金に要した経費

第6目 農地調整費 (342頁)

予算現額	1億5,207万3,000円
支出済額	1億5,141万9,441円
不用額	65万3,559円

5 となっております。

事業名	支出済額	説明
10 農業委員会及び農業会議助成費	1億1,303万円	農地法に伴う転用等の諮問に関する答申や優良農地の確保と集積を促進するため、県農業会議及び市町農業委員会に助成するのに要した経費
自作農財産管理費	2,977万8,358円	農林水産省が所有している開拓財産の管理に要した経費

第7目 中山間振興費 (344頁)

15 予算現額	10億6,672万7,000円
支出済額	8億5,132万8,107円
繰越額	1億9,824万円
不用額	1,715万8,893円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
20 農山漁村交流支援事業費	5,884万8,620円	中山間地域活性化のため、農林漁業の振興、都市との交流・共生、生活環境施設の整備、就業機会の確保等に係る諸事業を実施するのに要した経費

事業名	支出金額	説明
5 県営中山間地域 総合整備事業費	5億1,842万8,000円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境の基盤を総合的に整備するのに要した経費
ふるさとの機能 発揮促進事業費	2億6,381万8,973円	中山間地域における農地等を良好に保全するため、住民活動への支援や交付金支払い等に係る事業を実施するのに要した経費

第8目 農村振興費 (346頁)

10	予算現額	69億6,188万3,000円
	支出済額	49億3,418万5,850円
	繰越額	20億2,734万4,000円
	不用額	35万3,150円

となっております。

15 支出済額の主なものは、

事業名	支出金額	説明
20 揮発油税財源身 替農道整備事業 費	2億8,626万円	農業生産の近代化および農業生産物の流通の合理化を図り、あわせて農村環境の改善に資することを目的とした農道整備事業に要した経費
広域農道整備事 業費	15億4,267万5,000円	近代農業に適合する理想的な農道網の基幹となる農道の整備に要した経費
ふるさと農道緊 急整備事業費	7億3,592万9,000円	緊急に対応しなければならない課題に 대응するため、早急な農道整備に要した経費

事業名	支出済額	説明
5 団体営農業集落排水整備促進事業費	13億1,396万3,000円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水又は雨水を処理する施設整備に要した経費

第9目 国営等推進費 (348頁)

予算現額 42億2,170万7,000円

支出済額 42億2,170万3,746円

不用額 3,254円

10 となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
15 国営造成施設県管理事業費	2,795万7,000円	安濃ダムが、農業用水の確保と効率的な利用、洪水調整機能が発揮できるように要した経費
国営等関連対策事業費	41億6,540万7,746円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための大規模な国営農業利水事業等の県負担金に要した経費

20 第5項 水産業費 (366頁)

予算現額 62億8,181万2,000円

支出済額 51億 768万6,405円

繰越額 11億4,357万2,000円

不用額 3,055万3,595円

繰越額の主なものは、

市町営広域漁港整備事業費	2億 324万8,000円
漁業経営構造改善事業費	1億3,353万2,000円
水産業研究施設機器整備費	1億1,567万5,000円
市町営地域水産物供給基盤整備事業費	1億1,060万円

5 離島漁村再生事業費 9,601万5,000円

などであり、国の経済対策による補正予算に伴う交付金事業の実施により繰り越したものと、公共事業において地元調整等に不測の日時を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

10

第1目 水産業振興費 (366頁)

予算現額	2億5,484万3,000円
支出済額	1億1,657万4,369円
繰越額	1億3,353万2,000円
不用額	473万6,631円

15

となっております。

支出済額の主なものは、

20

事業名	支出済額	説明
漁業経営構造改善事業費	4,562万1,000円	共同利用施設等を整備する漁協等に助成を行うことで、沿岸漁業における持続的な漁業生産体制の構築に要した経費
離島漁業再生支援交付金事業費	1,300万円	条件不利地域である離島の漁業再生を図るため、離島集落の漁場生産力向上活動等の促進に要した経費

事業名	支出金額	説明
5 外湾地区省燃油型 漁業推進対策事業 費	1,644万5,160円	外湾地区（鳥羽以南）において、地域の基幹産業である養殖漁業の振興及び沿岸漁業の定着性魚介類の資源増大等の推進に要した経費
真珠養殖生産性向 上等支援事業費	1,406万円	真珠養殖業者の自主的な試験研究や技術開発、最新の養殖技術の導入等への助成により真珠養殖業の生産性の向上やコスト削減の支援に要した経費

第2目 水産業協同組合指導費（366頁）

10	予算現額	1億6,238万6,000円
	支出金額	1億6,131万5,532円
	不用額	107万 468円

となっております。

支出金額の主なものは、

事業名	支出金額	説明
15 漁業協同組合組織 強化事業費	1億4,362万4,567円	経営的に自立し、指導的役割を担うことができる漁協にするため、合併等の推進や財務内容の改善を図る総合的対策を実施するために要した経費
20 陸上無線局維持費	1,080万2,240円	三重県超短波無線漁業協同組合に対し、三重県漁業無線局における公共通信にかかる運営経費の負担等に要した経費

第3目 漁業取締費 (368頁)

予算現額	4億1,299万4,000円
支出済額	4億1,170万1,534円
不用額	129万2,466円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
漁業取締船整備費	3億7,782万6,400円	漁業取締船「伊勢」代船建造及び建造にかかる監督委託業務に要した経費

10

第4目 漁港管理費 (370頁)

予算現額	171万4,000円
支出済額	170万8,020円
不用額	5,980円

15 となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
漁港管理費	170万8,020円	県営漁港の維持管理等に要した経費

20

第5目 資源管理費 (370頁)

予算現額	2億5,022万8,000円
支出済額	2億4,852万 182円
不用額	170万7,818円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
5 栽培漁業推進事業費	8,633万2,620円	三重県栽培漁業センター及び三重県尾鷲栽培漁業センターで行う種苗生産推進事業を財団法人三重県水産振興事業団に委託及び補助し、栽培漁業の推進を図るために要した経費
栽培漁業センター整備費	9,719万5,350円	三重県栽培漁業センター及び三重県尾鷲栽培漁業センターの施設整備に要した経費
10 資源管理体制・機能強化総合対策事業費	902万6,000円	漁獲可能量制度（TAC）に基づく水産資源の管理及び資源回復計画を推進するために要した経費
河川環境実態調査緊急雇用創出事業費	1,554万円	アユ等漁業権魚種の目標増殖量の試算等に資するため、県内漁業権設定河川の河川環境実態調査に要した経費

第6目 水産基盤整備費（370頁）

15	予算現額	48億2,430万3,000円
	支出済額	39億1,155万4,864円
	繰越額	8億9,436万5,000円
	不用額	1,838万3,136円

20 となっております。

支出済額の主なものは、

	事業名	支出済額	説明
5	県営漁港関連道路事業費	3億1,600万円	漁獲物の流通及び漁業用資材の輸送の合理化により漁港施設の充実と漁業生産の近代化を図るため、漁港関連道路の推進に要した経費
	県営地域水産物供給基盤整備事業費	3億6,960万円	地域漁港における水産資源の維持及び増大、又は水産物の流通機能を強化するための漁港施設に要した経費
10	広域漁場整備事業費	3億2,420万円	水産資源の持続的利用と水産物の安定的な供給を図るため、共同漁業権の区域外において、利用が広範囲にわたる規模の大きい漁場施設の整備に要した経費
	閉鎖性海域再生のための漁場環境保全創造事業費	8億1,508万350円	干潟・藻場・浅場の造成や再生を行うとともに、海の持つ自然浄化機能や多様な生物循環機能の再生に要した経費
15	県営養殖基地機能向上事業費	3億2,500万円	東紀州地域の主要な県営養殖基地において、働きやすい養殖基地づくりを進め、漁業収入の安定や就業者の定着を図るための整備促進に要した経費

第8目 海区漁業調整委員会費 (374頁)

20 第9目 内水面漁場管理委員会費 (374頁)

予算現額 2,856万6,000円

支出済額 2,809万1,594円

不用額 47万4,406円

となっています。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	2,118万2,034円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費
5 内水面漁場管理委員会総務費	690万9,560円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費

第10目 水産業試験研究費 (374頁)

10	予算現額	2億7,446万円
	支出済額	1億5,636万3,258円
	繰越額	1億1,567万5,000円
	不用額	242万1,742円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
15 水産業技術開発推進費	5,938万6,006円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費
20 伊勢湾海底の健康診断緊急雇用創出事業費	1,315万2,041円	伊勢湾海底の生物資源の持続的活用や生物多様性保全のための政策立案に資する基礎資料を得るために、伊勢湾海底全域の底質状態調査に要した経費
マアナゴ生理生態解析緊急雇用創出事業費	1,202万円	マアナゴの効果的な資源管理方策の検討に必要な知見を収集するために、採集された葉形仔魚の体組織標本の作成・分析に要した経費

第11目 水産業経営対策費 (376頁)

予算現額 7,231万8,000円

支出済額 7,185万7,052円

不用額 46万 948円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
10 漁業近代化資金融通事業費	3,524万 56円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費
15 三重県産水産物PR促進緊急雇用創出事業費	1,240万6,983円	県内量販店における魚食PR活動や漁業団体が開催するイベント等において、県内産水産物に関する情報提供を行うことで、臨時的な雇用を創出するとともに、消費者への三重県産水産物の提供に要した経費

第7款 商工費 (380頁)

20

第1項 商工業費 (380頁)

予算現額 127億5,270万2,866円

支出済額 119億6,197万 921円

繰越額 5億4,994万8,000円

不用額 2億4,078万3,945円

繰越額の主なものは、

先端企業等誘致対策事業費 3億4,227万3,000円

地域資源等を活用した産業誘致事業費 2億 767万5,000円

5 であり、研究開発施設等立地促進補助金（試験認証機関）の対象となる企業の設備投資について、企業側に不測の事態が生じ、立地計画の実行確保に関する影響を慎重に判断する必要が生じたこと等により、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、補助金の執行残であります。

10 第1目 商工業総務費（380頁）

予算現額 26億2,770万1,000円

支出済額 26億2,309万4,147円

不用額 460万6,853円

となっております。

15 支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
給与費	18億 826万3,607円	農水商工部職員（商工関係） 208人
20 地域産業総合事業費	7億9,533万7,435円	商工関係団体の振興調整、運輸事業の振興及び助成、中小企業の振興を図るための三重県中小企業振興基金の積立金などに要した経費

第2目 工業開発費（382頁）

予算現額 20億4,921万3,000円

支出済額 14億9,662万5,874円

繰越額 5億4,994万8,000円

不用額 263万9,126円

となっております。

支出済額の主なものは、

5	事業名	支出済額	説明
	先端企業等誘致対策事業費	13億6,721万3,958円	本県産業の発展と雇用の場の創出を図るため企業訪問等を通じ、企業誘致（誘置）活動を行うのに要した経費

第3目 商工業振興費（382頁）

10

予算現額 63億4,637万5,416円

支出済額 62億2,030万9,809円

不用額 1億2,606万5,607円

となっております。

支出済額の主なものは、

15

	事業名	支出済額	説明
	経営基盤確立事業費	17億4,340万1,639円	中小企業の金融の円滑化を図るための県単融資制度の運用及び信用保証協会の経営基盤強化に要した経費
20	小規模事業支援費	13億4,249万9,828円	小規模事業者の経営の改善発達を支援するために要した経費
	農商工連携推進事業費	23億1,929万2,492円	中小企業者と農林漁業者が連携した新たな取組を促進するため、（財）三重県産業支援センターに「みえ農商工連携推進ファンド」を組成するために要した経費

第4目 経営指導育成費 (384頁)

予算現額 1億8,004万円

支出済額 1億7,433万3,325円

不用額 570万6,675円

5 となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
10 中小企業支援センター事業費	1億5,334万3,595円	財団法人三重県産業支援センターの行う中小企業の情報化や技術課題解決等を支援する事業に要した経費

第5目 貿易振興費 (386頁)

予算現額 1,235万2,000円

支出済額 1,231万8,239円

15 不用額 3万3,761円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
20 地域経済国際化対応費	1,231万8,239円	貿易関係団体との連携による貿易・投資相談及び関連情報の提供等、中小企業の貿易振興及び産業国際化支援のために要した経費

第6目 計量検定費 (386頁)

予算現額 8,618万9,000円

支出済額 8,527万2,293円

不用額 91万6,707円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
5 給与費	7,610万4,630円	計量検定所職員の人件費 10人
計量検定事業費	916万7,663円	各種計量器の検定及び検査を実施するとともに、適正な計量取引の推進と計量に関する認識を深めるための普及啓発を行うために要した経費

10 第7目 新産業振興費 (388頁)

予算現額 9億5,757万 450円

支出済額 8億7,401万5,210円

不用額 8,355万5,240円

となっております。

15 支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
みえ次世代産業創造基盤事業費	1億4,672万1,988円	新産業の創出を促進するためワンストップで支援サービスを提供する体制の整備などに要した経費
20 観光情報提供事業推進費	7,434万7,660円	(社)三重県観光連盟への支援を通じて、観光関係事業者等との官民協働による情報発信力の強化に要した経費
県営サンアリーナ管理事業費	3億1,674万7,421円	県営サンアリーナの指定管理者による管理運営及び施設・設備の修繕等に要した経費

事業名	支出済額	説明
三重県観光振興プラン推進事業費	1億7,198万9,110円	三重県の観光振興を推進するため旅行会社等と連携し、全国からの誘客につながる旅行商品の企画、情報発信などに要した経費

5

第8目 科学技術振興費 (388頁)

予算現額 3億4,718万6,000円

支出済額 3億3,708万2,416円

不用額 1,010万3,584円

10

となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
研究交流費	2億9,830万5,960円	国や独立行政法人が公募する競争的研究資金を活用した試験研究や企業や大学等との共同研究に要した経費
鈴鹿山麓研究学園都市センター管理費	1,941万7,769円	鈴鹿山麓研究学園都市センターの貸館等の実施及び維持管理に要した経費

15

第9目 工業試験研究費 (390頁)

20

予算現額 1億4,607万6,000円

支出済額 1億3,891万9,608円

不用額 715万6,392円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業名	支出済額	説明
技術支援強化費	3,890万7,894円	企業訪問による技術ニーズの把握や、依頼試験、機器の開放等による技術支援、研修講座・技術セミナーの開催に要した経費
5 工業研究施設機器整備費	1,212万6,821円	工業研究所における施設や機器類等の整備、本所（津市）の耐震補強工事や金属研究室（桑名市）の重金属処理施設改修に要した経費

10 第11款 災害復旧費（480頁）

第1項 農林水産施設災害復旧費（480頁）のうち、当部関係は、

予算現額 4億 788万9,000円

支出済額 2億9,281万8,000円

15 繰越額 1億 821万8,000円

不用額 685万3,000円

繰越額の内訳は、

団体営災害耕地復旧事業費 5,739万2,000円

県営漁港施設災害復旧事業費 5,082万6,000円

20 であり、工事施工に関して地元関係者との協議に不測の時間を要したため、繰越したものであります。

不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

第1目 耕地災害復旧費（480頁）

予算現額 3億4,127万7,000円

支出済額 2億8,303万6,000円

繰越額 5,739万2,000円

5 不用額 84万9,000円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
10 団体営災害耕地復旧事業費	2億8,303万6,000円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費

第3目 漁港災害復旧費（482頁）

予算現額 6,661万2,000円

15 支出済額 978万2,000円

繰越額 5,082万6,000円

不用額 600万4,000円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業名	支出済額	説明
20 県営漁港施設災害復旧事業費	978万2,000円	漁港施設の災害復旧を迅速に行い、水産物の安定供給に要した経費

以上が農水商工部所管の一般会計平成21年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県農業改良資金貸付事業等歳入歳出決算事項別明細書（528頁）
につきまして、ご説明申し上げます。

- 5 この会計は、農業者等が合理的な生産方式を導入することを促進するための農業改良資金と新規就農者が農業経営を開始するための就農施設等資金の貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

- 10 前年度からの繰越金及び貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 6億2,345万4,000円

調定額 6億8,141万5,208円

収入済額 6億2,304万7,254円

収入未済額 5,836万7,954円

- 15 収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであります。これらについては分割弁済、連帯保証人による弁済など、その債権回収に鋭意努力しております。

【歳出決算】

- 20 就農施設等資金貸付金、一般会計への繰出金等であります。

予算現額 6億2,345万4,000円

支出済額 1億9,589万4,886円

不用額 4億2,755万9,114円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業歳入歳出決算事項別明細書（536頁）につきまして、ご説明申し上げます。

5 昨年4月より、地方卸売市場に転換し、併せて指定管理者制度を導入しております三重県地方卸売市場につきましては、法令等に基づく公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するためのものです。

【歳入決算】

10 使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収などによる諸収入、県債等であります。

予算現額 4億6,402万5,000円

調定額 2億2,286万4,293円

収入済額 2億1,660万1,638円

15 不納欠損額 158,141円

収入未済額 610万4,514円

不納欠損額については、消滅時効の完成による既に退場した業者の施設使用料等であります。

20 収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により債権の一部を回収いたしました。

引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理

費、県債償還金等であります。

予算現額	4億6,402万5,000円
支出済額	2億 506万5,567円
繰越額	2億3,192万6,461円
5 不用額	2,703万2,972円

繰越額が2億3,192万円となっておりますが、これは加工施設並びに水産低温売場工事において構造調査の結果、設計変更が必要となり、不測の日数を要したためやむを得ず繰越したものです。

不用額の主なものは、入札に伴う事業費の執行残であります。

10

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業歳入歳出決算事項別明細書(552頁)につきましてご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者に対し、漁業経営の健全な発展、漁業生産力の増大を図るため及び漁業後継者の経営開始のための貸付等を行うものであります。

15

【歳入決算】

一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

20

予算現額	3億2,327万1,000円
調定額	3億5,607万3,478円
収入済額	3億2,811万1,889円
収入未済額	2,796万1,589円

収入未済は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

5【歳出決算】

沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額 3億2,327万1,000円

支出済額 2,592万3,845円

不用額 2億9,734万7,155円

10 不用額の主なものは、貸付金の執行残であります。

次に、三重県中小企業者等支援資金貸付事業等歳入歳出決算事項別明細書（560頁）につきましてご説明申し上げます。

15 この貸付事業は、中小企業等の経営の近代化、合理化の促進を図るために、経営革新及び新規創業に必要な設備の導入に要する資金の貸付並びに事業協同組合等が行おうとする事業の共同化、集団化等、中小企業構造の高度化に関する事業資金の貸付等を行うものであります。

20【歳入決算】

一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 20億8,511万8,000円

調定額 71億9,865万7,075円

収入済額 39億3,803万3,217円

不納欠損額 296万5,000円

収入未済額 32億5,765万8,858円

5 不納欠損額については、消滅時効の完成等により回収不能となった設備近代化資金貸付金であります。

収入未済額は、貸付企業等の経営不振などにより、設備近代化資金及び高度化事業資金の貸付金の償還が遅延しているものでありますが、これら企業等の実態を十分把握し、企業等の実情に応じた、分割弁済、連帯保証人による弁済など、その債権回収に努めているところであります。

10

【歳出決算】

小規模企業者等設備資金貸付金、高度化事業資金貸付金、中小企業基盤整備機構への償還金、一般会計への繰出金等であります。

予算現額 20億8,511万8,000円

15 支出済額 20億8,045万3,990円

不用額 466万4,010円

不用額は、貸付企業等の経営不振から償還条件の変更等により生じた歳入減に伴う中小企業基盤整備機構への償還金及び一般会計繰出金の執行残によるものであります。

20

以上が、農水商工部所管の特別会計平成21年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農水商工部所管の平成21年度一般会計および特

別会計の歳入歳出決算の概要並びに報告事項についての説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

5

10

15

20